

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

都島小	学校	児童数	47
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.70	23.83	33.17	42.65	52.87	9.11	153.04	22.09	55.87
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	15.75	19.17	40.88	37.50	31.25	9.79	142.17	12.50	53.50
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

「体力合計点」で男女ともに大阪市平均を上回り、男子においては全国平均も上回る結果となった。男子についてはすべての種目で大阪市平均を上回った一方、女子では「20mシャトルラン」「ソフトボール投げ」において大阪市平均より低くなった。

児童質問紙の項目「運動やスポーツをすることは好きですか」において、男女とも最も肯定的に回答する児童の割合は全国・大阪市より低い値となるとともに、女子については「やや嫌い」「嫌い」と回答する児童が全国・大阪市平均より高くなった。「1週間の総運動時間」について420分以上と回答する児童が男女とも全国・大阪市より多かった一方、女子で0分と回答する児童も全国・大阪市より多くなった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

年間計画に位置付けている体力向上の取組みについてすべて開催することができた。学級担任が学級遊び等でドッジボールや鬼ごっこ、遊具運動などを一緒にしており、体力づくりの基礎となる運動の機会が学校生活の中に習慣づいてきている。また、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果に基づき、苦手分野を克服し、長所を伸ばすよう、体育の授業や遊びの中身の充実に努めたり、区の体力向上事業を活用し、児童の運動能力の向上を図ってきたことにより今年度は男子において大きく記録の改善が見受けられた。次年度は、特に体育科において児童一人一人が主体的に活動できるよう授業改善をはかっていく。また本校では、ドッジボールを中心とした地域のスポーツ活動も、熱心に練習しており、年間を通して大会も開催されている。参加者の減少等、課題はあるが、連携を取りながらサポートし、運動に親しむ機会を増やせるよう働きかけていきたい。